

り しゅう か もく どう ろく

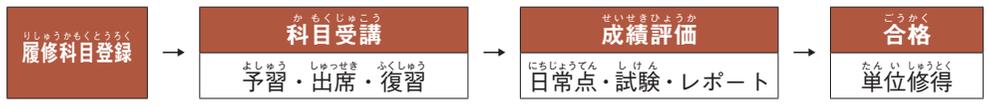
# 3. 履修科目登録



# 3.1 履修科目登録

## 3.1.1 履修科目登録から単位修得まで

履修科目登録とは、各自が受講しようとする授業科目を登録する手続きで、その意思表示をすることです。履修科目登録は履修計画を決めるうえで最も重要な手続きであり、授業の受講、単位の修得および卒業には欠かすことのできないものです。履修科目登録は、セメスターごとに行います。学部履修ハンドブック、シラバス（139ページ確認）、授業時間割、アカデミック・ウェブサイトの履修ページなどを確認し、履修計画を立て、定められた履修科目登録期間内に必ず各自でCampusmateから履修科目登録を行ってください。履修科目登録を安易に考え、手続きを怠ると無駄な時間を過ごしてしまうことになりかねません。各自の履修計画を円滑に進めるために細心の注意を払って履修科目登録を行ってください。



### 履修科目登録単位数

各セメスターで履修科目登録ができる単位数には上限があります。適用カリキュラムにより上限が異なりますので、注意してください。各セメスターで必ず登録しなければならない「最低単位数」はありません。ただし、奨学金や各種プログラムに申請するために必要な修得単位数が設けられている場合があります。国際学生は在留資格に影響する場合がありますので、詳細はスチューデント・オフィスに確認してください。

### 履修科目登録上限単位数

<2017年度カリキュラム・2011年度カリキュラム>

セメスター回生	通常学生	早期卒業プログラム学生
第1セメスター	18単位	—
第2セメスター	18単位	—
第3セメスター	20単位	24単位
第4セメスター	20単位	24単位
第5セメスター	20単位	24単位
第6セメスター	20単位	24単位
第7セメスター	24単位	24単位
第8セメスター以上	24単位	24単位

復学・再入学により2006年度カリキュラムから2011年度カリキュラムへ適用カリキュラムが変更となった学生は、特例措置により以下の上限単位数となります。

<復学・再入学により適用カリキュラムが2006年度から2011年度に変更になった学生>

semester	通常学生	早期卒業プログラム学生
第1 Semester	18単位	—
第2 Semester	18単位	—
第3 Semester	20単位	24単位
第4 Semester	20単位	24単位
第5 Semester	20単位	30単位
第6 Semester	20単位	30単位
第7 Semester	30単位	30単位
第8 Semester以上	30単位	30単位

### 3.1.2 履修科目登録の流れ

授業を受けるためには、毎Semesterの最初に科目の登録（履修科目登録）を行う必要があります。Semester開始後には、履修科目登録を修正する期間が設けられています。履修科目登録修正期間では、すでに授業が始まった開講期間の科目は取消のみ可能です。セッション科目開講前には修正期間がありません。シラバスをよく確認し、計画的に履修してください。

<履修科目登録の手順>

- 履修科目登録スケジュールを確認する。
- シラバスを読み、履修する科目を決める。
- 所属学部・カリキュラムの科目一覧で科目の分野・前提科目・学修分野を確認する。
- 時間割を確認する。
- Campusmateで履修科目登録期間中に履修科目登録を行う。
- 履修科目登録完了後、その都度「履修登録確認表」を印刷または保存する。
- 授業に出席する。
- 登録内容を変更したい場合は修正期間に変更する。

期間	履修科目登録対象科目	開講期間ごとの可能な作業			
		セメスター	第1クォーター	第2クォーター	セッション
A期間	言語・教養・自学部専門科目 ・成績によって履修科目登録の開始時間が異なります。	登録 ・ 取消	登録 ・ 取消	登録 ・ 取消	登録 ・ 取消
B期間	全科目 ・他学部専門科目を含む ・他学部科目受講は2回生から可能です。	登録 ・ 取消	登録 ・ 取消	登録 ・ 取消	登録 ・ 取消
<b>セメスター・第1クォーター開講</b>					
修正期間1	全科目 ・修正期間1終了後、セメスター・第1クォーター開講科目の履修が確定し、以降変更できません。	取消 のみ	取消 のみ	登録 ・ 取消	登録 ・ 取消
<b>第2クォーター開講</b>					
修正期間2	全科目 ・修正期間2終了後、第2クォーター・セッション開講科目の履修が確定し、以降変更できません。	—	—	取消 のみ	登録 ・ 取消
<b>セッション開講</b>					

**【注意】**

- 履修科目登録A期間に履修科目登録ができるのは、在校生のみです。新生・復学生・再入学生は履修科目登録B期間から履修科目登録ができます。
- 自動登録科目・クラス指定科目は大学が登録します。

**＜2020年度春セメスター履修科目登録スケジュール＞**

台風や交通遅延、その他不測の事態に際し日程が変更される場合があります。

期間	対象	履修科目登録開始		履修科目登録終了	
		日付	時間	日付	時間
<p><b>春セメスター履修登録スケジュールを変更しました。</b></p> <p><b>最新情報は<a href="#">こちら</a>。</b></p>					

**＜2020年度秋セメスター履修科目登録スケジュール＞**

2020年度秋セメスター履修科目登録スケジュール等の詳細は、2020年7月頃に発表します。アカデミック・オフィスウェブサイトを確認してください。

### 3.1.3 履修科目登録に関する注意事項

#### 全カリキュラム共通

- 各セメスターで定められた履修科目登録上限単位数を超えて登録することはできません。
- 同一の曜日・時限に複数の科目を登録することはできません。ただし、クォーターが異なれば可能です。
- 定員に達した科目は登録ができません。
- クラス・開講言語・教員が異なる場合も、すでに単位を修得した科目を再度登録することはできません。ただし、複数回の受講が認められている科目や、同一科目再履修申請（138ページ確認）で許可された場合は履修できます。
- 自分の履修登録画面に表示されていない科目は登録することができません。
- 事前の申請が必要な科目はそれぞれ定められた手続きが必要です。
- 登録人数が所定の人数に達しない場合は閉講することがあります。
- 以下の条件に該当する学生はセッション科目を履修できません。

適用カリキュラム	条件
2017年度カリキュラム	8セメスター以上の学生 <sup>2</sup> で、修得単位数が100単位以上 <sup>3</sup>
2011年度カリキュラム <sup>1</sup>	8セメスター以上の学生 <sup>2</sup> で、修得単位数が100単位以上 <sup>3</sup>

- 復学・再入学により2006年度カリキュラムから2011年度カリキュラムへ変更になった学生については2006年度カリキュラム学生と同じ条件が適用されます。
- 早期卒業プログラム学生については、卒業予定セメスターの学生。
- 交換留学や放送大学等で修得した単位が本学の単位として認定され、その結果修得単位数がセメスター期間中に上記単位数に達した場合も、セッション科目の履修資格を失います。そのような可能性がある場合は、セッション科目以外で履修科目登録を行うことを強く推奨します。履修資格のない学生がセッション科目を登録している場合、大学が当該科目を削除します。

## 2017年度カリキュラム

- 日本語基準学生は、英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目を履修するためには「英語中級A・B」の単位修得が必要です。「APSブリッジプログラム」、「APMブリッジプログラム」を履修するためには「英語準中級A・B」の単位修得が必要です。「英語準中級A・B」修得後から「英語準上級A・B」を修得するまでのセメスターで履修科目登録をすることができます。一度修得すると、再度履修科目登録をすることはできません。また、「APSブリッジプログラム」、「APMブリッジプログラム」は所属学部の科目のみ履修可能です。
- 複数回受講が可能な科目  
以下の科目は、(講義内容が異なる場合のみ) 複数回受講が可能です。そのため、同一科目再履修申請は不要です。

科目名	注意
特殊講義(言語教育科目) /Special Lecture (Language Education Subject)	
特殊講義(共通教養科目) /Special Lecture (Liberal Arts Subject)	
特殊講義(専門教育科目) /Special Lecture (APS), Special Lecture (Management)	
特殊講義 (ICT) /Special Lecture (ICT)	
特殊講義(日本学) /Special Lecture (Japanese Studies)	
環境・開発 特殊講義 /Special Lecture in Environment and Development	
観光学 特殊講義 /Special Lecture in Tourism and Hospitality	
国際関係 特殊講義 /Special Lecture in International Relations and Peace Studies	
文化・社会・メディア 特殊講義 /Special Lecture in Culture, Society and Media	
会計 特殊講義 /Special Lecture in Accounting	
ファイナンス 特殊講義 /Special Lecture in Finance	
マーケティング 特殊講義 /Special Lecture in Marketing	
経営戦略と組織 特殊講義 /Special Lecture in Strategic Management & Organization	
イノベーション 特殊講義 /Special Lecture in Innovation	
経済学 特殊講義 /Special Lecture in Economics	
地域研究 /Area Studies	
メディア制作ラボ /Media Production Lab	
ビジネスケース分析・コミュニケーション /Business Case Analysis & Communication	
ビジネスインターンシップ /Business Internship	
APSフィールド・スタディ /APS Field Study	
APMフィールド・スタディ /APM Field Study	
環境・開発 フィールド・スタディ /Field Study for Environment and Development	
観光学 フィールド・スタディ /Field Study for Tourism and Hospitality	
国際関係 フィールド・スタディ /Field Study for International Relations and Peace Studies	
文化・社会・メディア フィールド・スタディ /Field Study for Culture, Society and Media	
インターンシップ /Internship	
ボランティア研究 /Volunteer Activities	
プロジェクト研究 /Field Research Project	
海外集中言語研修 /Intensive Language Learning Overseas	

すでに単位を修得した科目と内容が異なるかどうかは、シラバスを確認してください。履修条件が指定されている科目もあります。アカデミック・オフィスのウェブサイトでの履修のページで確認してください。

科目によって、履修および単位修得に上限があります。詳細は、「Off-campus Study Program (170ページ)」を参考に確認してください。

## APS 履修条件一覧 (2017年度カリキュラム)

- 言語科目および演習科目については、該当ページを確認してください。
- 以下の科目以外でも履修条件があるものもあります。必ず、事前にシラバスやキャンパスターミナルにて確認してください。

学部	APS		
	卒業要件コード	APS17JST	APS17JAT
他学部専門教育科目	3セメスター生以上受講可 (A期間は登録不可)		
入学基準言語の反対言語で開講される科目	「英語中級A・B」 修得(or免除)済み	前提条件無し	
「APS ブリッジプログラム」	国内学生かつ 「英語中級 A・B」 修得(or免除)済み	受講不可	
「APM ブリッジプログラム」	受講不可		
複数回受講可能科目	133ページ確認		
セッション科目	卒業予定日を含む最終セメスターは受講不可		
AP言語科目	「英語初級A・B」 修得(or免除)済み	前提条件無し	「日本語初級I・II・III」 修得(or免除)済み
「APS入門」	1セメスター自動登録(秋入学日本語基準学生は2セメスター自動登録)		
「開発学入門」	1セメスター生以上受講可		
「環境学入門」			
「観光学入門」			
「国際関係論入門」			
「文化・社会学入門」			
「メディア入門」	3・4セメスター生のみ受講可		
「調査研究入門」			
「基礎演習(文化・社会・メディア)」			
「基礎演習(国際関係)」			
「基礎演習(環境・開発)」			
「基礎演習(観光学)」	2セメスター生以上受講可 (A期間は登録不可)		
「経済学入門」			
「統計学」			
「経営学入門」			
「会計学I」			
「マーケティング入門」	3セメスター生以上受講可 (A期間は登録不可)		
「金融論」			
「人材と組織行動のマネジメント」			
「生産管理論」			
「ビジネス法務戦略」			
「ビジネスエシックス」	5セメスター生以上受講可 (A期間は登録不可)		
「グローバルマネジメント (Capstone)」	受講不可		
「基礎数学」	3セメスター生以上受講可 (A期間は登録不可)		
「上級数学」			

## APM 履修条件一覧 (2017年度カリキュラム)

- 言語科目および演習科目については、該当ページを確認してください。
- 以下の科目以外でも履修条件があるものもあります。必ず、事前にシラバスやキャンパスターミナルにて確認してください。

学部	APM		
卒業要件コード	APM17JST	APM17JAT	APM17E
他学部専門教育科目	3セメスター生以上受講可 (A期間は登録不可)		
入学基準言語の反対言語で開講される科目	「英語中級A・B」 修得(or免除)済み	前提条件無し	
「APSブリッジプログラム」	受講不可		
「APMブリッジプログラム」	国内学生かつ 「英語準中級A・B」修得(or免除)済み	受講不可	
複数回受講可能科目	133ページ確認		
セッション科目	卒業予定日を含む最終セメスターは受講不可		
AP言語科目	「英語初級A・B」修得(or免除)済み	前提条件無し	「日本語初級I・II・III」修得(or免除)済み
「APS入門」	受講不可		
「開発学入門」	2セメスター生以上受講可 (A期間は登録不可)		
「環境学入門」			
「観光学入門」			
「国際関係論入門」			
「文化・社会学入門」			
「メディア入門」			
「調査研究入門」			
「基礎演習(文化・社会・メディア)」			
「基礎演習(国際関係)」			
「基礎演習(環境・開発)」			
「基礎演習(観光学)」	受講不可		
「経済学入門」	2セメスター自動登録 (修得するまで自動登録、1セメスター生も受講可)		
「統計学」	1セメスター生以上受講可		
「経営学入門」	1セメスター自動登録 (修得するまで自動登録)		
「会計学I」	2セメスター自動登録 (修得するまで自動登録、1セメスター生も受講可)		
「マーケティング入門」			
「金融論」	3セメスター自動登録 (修得するまで自動登録)		
「人材と組織行動のマネジメント」			
「生産管理論」			
「ビジネス法務戦略」	5セメスター自動登録 (修得するまで自動登録)		
「ビジネスエシックス」			
「グローバルマネジメント (Capstone)」	7セメスター自動登録(削除可) (修得するまで自動登録)		
「基礎数学」	1セメスター生以上受講可		
「上級数学」	3セメスター生以上受講可		

## 2011年度カリキュラム

- 日本語専攻学生は、英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目を履修するためには「英語中級A・B」の単位修得が必要です。「ブリッジプログラム」を履修するためには「英語準中級A・B」の単位修得が必要です。ただし、「ブリッジプログラム」は上限6単位までしか単位修得できません。
- 複数回受講が可能な科目  
以下の科目は、複数回受講が可能です（内容が異なる場合のみ）。そのため、同一科目再履修申請は不要です。

科目名	注意
特殊講義(言語教育科目)	すでに単位を修得した科目と内容が異なるかどうかは、シラバスを確認してください。 履修条件が指定されている科目もあります。アカデミック・オフィスウェブサイトを確認してください。
特殊講義(共通教養科目)	
特殊講義(専門教育科目)	
特殊講義(各学修分野)	
特殊講義(ICT)	
特殊講義(日本学)	
地域研究	
メディア制作ラボ	
ビジネスケース分析・コミュニケーション	
ビジネスインターンシップ	
インターンシップ	科目によって、履修および単位修得に上限があります。詳細は、「Off-campus Study Program (170ページ)」を確認してください。
フィールドスタディ	
ボランティア研究	
プロジェクト研究	
海外集中言語研修	

### 履修科目登録システムの注意点

キャンパスターミナルの「Campusmate」から各自で行います。詳しい操作方法・注意事項についてはアカデミック・オフィスウェブサイトを確認してください。

### Campusmateのアクセス方法

The screenshot shows the APU Campus Terminal website. The main content area displays a list of news items under the heading '大学からの情報' (Information from the University). On the right side, there is a sidebar with a 'メニュー' (Menu) section. The 'Campusmate Web (APU)' link is highlighted with a red box in the sidebar.

【注意】

- 操作ミスによる不利益は、個人の責任であるため一切救済出来ません。ミスがないよう慎重に登録してください。
- インターネットエクスプローラ（IE）以外のウェブブラウザでCampusmateを操作すると、不具合が発生する可能性があります。不具合によって履修登録の不利益を被った場合は、大学はそれを補償しません。
- 履修科目登録の際は、同一のアカウントで複数の画面にログインしないでください。システムエラーを招き履修科目登録ができなくなります。このような操作を行った際の不利益に対して、大学は一切責任を負いません。
- 登録完了前にログアウトしたり、画面を閉じたりすると、登録の記録が残りません。必ず完了させてからログアウトし、その後再度ログインし直して、間違いがないかを確認してください。
- パスワードは他人に知られないようにきちんと管理してください。パスワードは定期的に変更することを勧めます。
- 他人のAPU Net IDおよびパスワードを使って、他人のキャンパスターミナルやCampusmateなどにアクセスすることは違法で重大な犯罪行為です。このような行為は絶対にしないでください。
- 学生間での履修科目登録の交換が原因で、トラブルに発展するケースが多く報告されています。自身が登録した履修科目を他の学生に譲ったり、交換したりしないでください。  
なお、トラブルの結果は全て自己責任となります。トラブルによって不利益を被ったとしても、大学がそれを補償することは一切ありません。また、金銭の授受を伴う履修科目登録の交換は懲戒処分の対象となります。
- 履修科目登録は学外の端末からも可能ですが、ネットワーク接続によりアクセスに時間がかかる場合がありますので、学内の端末を利用することを勧めます。学外からの利用の結果は、すべて自己責任となります。
- 登録や削除などの変更を行う場合、必ず申請ボタンを押して、登録を完了してください。完了後は必ず「管理番号」が記載されている「履修登録確認表」を保管しておいてください。管理番号が記載された履修登録確認表がないとシステムエラーの確認などの相談に应付することができません。また、いつの時点の履修登録確認表かわかるように日時などを記録しておいてください。
- Campusmateは毎日午前3時から午前5時（日本時間）は使用できません。

履修登録確認表（管理番号記載）

履修科目	曜日	時間	履修科目	履修状況	履修科目名	単位数
秋1	月曜日	1時限	090262JA	生物多様性JA	○	2
秋1	月曜日	2時限	090262JA	生物多様性JA	○	2
秋1	月曜日	3時限	090263JA	地球環境問題JA	○	2
秋1	月曜日	4時限	090266EA	環境と社会EA	○	2
秋1	月曜日	5時限	090267EA	環境経済学EA	○	2
秋1	月曜日	6時限	090268EA	産業生態学EA	○	2
秋1	火曜日	1時限	090269EA	国際的プロジェクト・マネジメントEA	○	2
秋1	火曜日	2時限	090273EA	国際的プロジェクト・マネジメントEA	○	2
秋1	火曜日	3時限	090274EA	環境モダリティEA	○	2
秋1	火曜日	4時限	097104EA	環境コミュニケーションEA	○	2
秋1	火曜日	5時限	097104EA	環境コミュニケーションEA	○	2
秋1	水曜日	3時限	090283JA	地球環境問題JA	○	2
秋1	水曜日	4時限	090266EA	環境と社会EA	○	2
秋1	水曜日	5時限	090267EA	環境経済学EA	○	2
秋1	水曜日	6時限	090268EA	産業生態学EA	○	2
秋1	金曜日	1時限	090269EA	国際的プロジェクト・マネジメントEA	○	2
秋1	金曜日	2時限	090273EA	国際的プロジェクト・マネジメントEA	○	2
秋1	金曜日	3時限	090274EA	環境モダリティEA	○	2
秋2	月曜日	3時限	090400EA	エコ・ソリューションズEA	○	2
秋2	月曜日	4時限	097113EA	コミュニケーション・デザインEA	○	2
秋2	月曜日	5時限	097116EA	観光経済学EA	○	2
秋2	水曜日	3時限	090400EA	エコ・ソリューションズEA	○	2
秋2	水曜日	4時限	097113EA	コミュニケーション・デザインEA	○	2
秋2	水曜日	5時限	097116EA	観光経済学EA	○	2
登録単位数計						24

### 3.1.4 同一科目再履修制度

通常はすでに単位を修得した科目を再度履修科目登録することはできません。同一科目再履修制度はすでに合格評価を得た科目について、より学習内容を深め高い成績を目指したい学生が、同一科目で内容・担当教員や開講言語が異なり再度履修したい場合に、履修を認める制度です。申請期間は、各セメスターの成績発表日を含む3日間です。詳細は、アカデミック・オフィスウェブサイト「事前申請科目」のページを確認してください。

### 3.1.5 履修相談

アカデミック・オフィスでは随時、履修相談を受け付けています。希望する場合は、以下の点を守ってください。

#### 履修相談先

アカデミック・オフィスに、窓口時間内に来てください。電話・メールでの相談は本人確認ができませんので原則として行いません。特にメールはすぐに返信が来ない場合もありますので、緊急の案件の場合は、必ずアカデミック・オフィスに直接来てください。

窓口時間	
月曜日および水曜日～金曜日	10:00～16:30
火曜日	11:30～16:30

#### 持参資料

- 学生証
- Campusmateの履修登録確認表のプリントアウト又はデータ（最新のもの）

#### 持参資料

- 質問事項、話したい内容等を整理してから相談に来てください。
- 学部履修ハンドブックに掲載している情報・ルールを事前に確認してください。個別の科目の分野は学生自身が学部履修ハンドブックで確認してください。
- Campusmateで自分の単位修得状況、履修科目登録状況を把握しておいてください。確認の方法はアカデミック・オフィスウェブサイトを確認してください。

#### 相談後の計画・目標について

面談内容をよく理解したうえで、最終的な判断は学生自身が責任をもって行ってください。

## 3.2 シラバス・APUライブラリー

### 3.2.1 オンラインでのシラバス検索

シラバスは、講義計画や講義概要を知るための重要なツールです。シラバスには下記の項目が記載されています。

- 開講セメスター（春・秋）・科目名・クラス名
- 科目ナンバー
- 担当教員名
- 授業の概要（授業のねらい、到達目標、授業方法、成績評価方法、毎回の授業の概要）
- 学生への要望事項
- テキスト、参考文献など

### 3.2.2 APUライブラリーの紹介

APUライブラリーでは、授業や自己学習に必要な資料の閲覧利用・貸出だけでなく、個人学習やグループ学習、学修成果の発表の場としての機能も有しています。

また、マルチメディアルームや無線LANなどの情報通信機器も整備されており、ICTを利用した学習も可能です。

ライブラリーは毎日、多くの人々が利用する場所ですので、利用ルールは厳密に定められています。利用ルールを守り、学習に最大限活用しましょう。

#### 主な機能の紹介

- 1階はグループワークのためのエリアや、プレゼンテーションのためのエリアがあり、グループで協同学習を行うことが可能です。
- 2階は会話禁止です。集中して学習できるよう、研究個室を設置しています。
- 館内に無線LANアクセスポイントを設置し、マルチメディアルームにはパソコンを整備しています。
- 学修相談のための「アドバイジングルーム」、文章力養成のための「ライティングセンター」、数学や統計学の力の向上を目的とした「AMC(Analytics and Math Center)」を設置しています。

### 3.2.3 テキスト・参考文献の検索と図書利用

授業や自己学習に必要な資料はAPUライブラリーでの閲覧利用・貸出が可能です。

シラバスに掲載されている文献や資料は、コンピューターを利用した検索（RUNNERS蔵書検索システム）と連動しており、オンラインで貸出し状況の確認や予約、立命館大学蔵書の取寄も可能です。また、E-Bookで閲覧する参考文献もあります。

#### 資料の検索・入手方法

シラバスに記載されている資料の検索・入手方法については以下のとおりです。入手方法は、142～143ページ(a)・(b)・(c)を確認してください。

①	テキスト備考																																				
	テキスト(授業を履修する上で購入が必須となる書物)	<table border="1"> <tr> <td>書名*</td> <td colspan="3">Japan in a Dynamic Asia : copying with the new security challenges</td> <td>ISBN13桁*</td> <td>9780739110218</td> </tr> <tr> <td>著者名*</td> <td>edited by Yoichiro Sato and Sato [i.e. Satu] Limaye</td> <td>出版社</td> <td>Lexington Books</td> <td>出版年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>注釈</td> <td colspan="5"></td> </tr> </table>	書名*	Japan in a Dynamic Asia : copying with the new security challenges			ISBN13桁*	9780739110218	著者名*	edited by Yoichiro Sato and Sato [i.e. Satu] Limaye	出版社	Lexington Books	出版年		注釈																						
書名*	Japan in a Dynamic Asia : copying with the new security challenges			ISBN13桁*	9780739110218																																
著者名*	edited by Yoichiro Sato and Sato [i.e. Satu] Limaye	出版社	Lexington Books	出版年																																	
注釈																																					
②	参考文献備考																																				
	参考文献(図書、視聴覚資料)・ライブラリーリザーブコーナーに設置	<table border="1"> <tr> <td>書名*</td> <td colspan="3">Japanese-Russian Relations, 1907-2007 (Routledge Contemporary Japan)</td> <td>ISBN13桁*</td> <td>0415674476</td> </tr> <tr> <td>著者名*</td> <td>Joseph Ferguson</td> <td>出版社</td> <td>Routledge</td> <td>出版年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>注釈</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>書名*</td> <td colspan="3">Russian Policy towards China and Japan: The El'tsin and Putin Periods (Bases/Routledge Series on Russian and East European Studies)</td> <td>ISBN13桁*</td> <td>0415674883</td> </tr> <tr> <td>著者名*</td> <td>Natasha Kuhrt</td> <td>出版社</td> <td>Routledge</td> <td>出版年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>注釈</td> <td colspan="5">E-Book (E-Bookおよび関連ページ欄参照)</td> </tr> </table>	書名*	Japanese-Russian Relations, 1907-2007 (Routledge Contemporary Japan)			ISBN13桁*	0415674476	著者名*	Joseph Ferguson	出版社	Routledge	出版年		注釈						書名*	Russian Policy towards China and Japan: The El'tsin and Putin Periods (Bases/Routledge Series on Russian and East European Studies)			ISBN13桁*	0415674883	著者名*	Natasha Kuhrt	出版社	Routledge	出版年		注釈	E-Book (E-Bookおよび関連ページ欄参照)			
書名*	Japanese-Russian Relations, 1907-2007 (Routledge Contemporary Japan)			ISBN13桁*	0415674476																																
著者名*	Joseph Ferguson	出版社	Routledge	出版年																																	
注釈																																					
書名*	Russian Policy towards China and Japan: The El'tsin and Putin Periods (Bases/Routledge Series on Russian and East European Studies)			ISBN13桁*	0415674883																																
著者名*	Natasha Kuhrt	出版社	Routledge	出版年																																	
注釈	E-Book (E-Bookおよび関連ページ欄参照)																																				
③	参考文献(雑誌、年鑑白書等)																																				
	備考	Make sure to regularly check the Blackboard page and your e-mails.																																			
	担当教員研究室電話番号																																				
	担当教員E-mailアドレス																																				
④	E-Book および関連ページ	<table border="1"> <tr> <td>1.</td> <td><a href="#">Russian Policy towards China and Japan: The El'tsin and Putin Periods (BASEES/Routledge Series on Russian and East European Studies)</a></td> <td>参考文献</td> </tr> </table>	1.	<a href="#">Russian Policy towards China and Japan: The El'tsin and Putin Periods (BASEES/Routledge Series on Russian and East European Studies)</a>	参考文献																																
1.	<a href="#">Russian Policy towards China and Japan: The El'tsin and Putin Periods (BASEES/Routledge Series on Russian and East European Studies)</a>	参考文献																																			

- ① テキスト (授業を履修する上で購入が必須となる書物) / ② 参考文献 (図書、視聴覚資料)  
※ ライブラリーリザーブコーナーに設置

ライブラリーのリザーブコーナーに配架されているテキスト・参考文献の書名が表示されています。書名にリンクがあるものは、クリックすると資料の配架場所、書誌情報などが確認できます。詳細は、ライブラリーのウェブサイト(キャンパスターミナルの「リンク」にある「ライブラリー」からアクセスできます)の「リザーブコーナー」をご覧ください。

なお、②の「注釈」欄に「E-Book」と記載されている場合は、④の「E-Bookおよび関連ページ」欄に、E-Bookの書誌情報が掲載されています。

③ 参考文献（雑誌、年鑑白書等）

②の参考文献以外で、教員から紹介のあった資料などが表示されています。こちらに表示されている資料はライブラリーに所蔵があるとは限りません。入手については、レファレンスカウンターにご相談ください。

④ E-Book および関連ページ

②の中で、注釈に「E-Book」と表記のあるもの、あるいは教員から紹介のあったウェブサイトのURLについてはこの欄にURLが記載されています。E-Bookとは紙に印刷された書籍ではなく、パソコンなどの電子機器で閲覧する電子書籍です。

タイトルをクリックすると閲覧することができます。

シラバスに掲載された図書を検索する																			
テキスト(授業を履修する上で、購入が必須となる書物)	<table border="1"> <tr> <td>書名*</td> <td colspan="3">Japan in a Dynamic Asia : copying with the new security challenges</td> <td>ISBN13桁</td> <td>9780739110218</td> </tr> <tr> <td>1. 著者名*</td> <td>edited by Yoichiro Sato and Sato [i.e. Satu] Limaye</td> <td>出版社</td> <td>Lexington Books</td> <td>出版年</td> <td>版・シリーズ・巻</td> </tr> <tr> <td>注釈</td> <td colspan="5"></td> </tr> </table>	書名*	Japan in a Dynamic Asia : copying with the new security challenges			ISBN13桁	9780739110218	1. 著者名*	edited by Yoichiro Sato and Sato [i.e. Satu] Limaye	出版社	Lexington Books	出版年	版・シリーズ・巻	注釈					
書名*	Japan in a Dynamic Asia : copying with the new security challenges			ISBN13桁	9780739110218														
1. 著者名*	edited by Yoichiro Sato and Sato [i.e. Satu] Limaye	出版社	Lexington Books	出版年	版・シリーズ・巻														
注釈																			
参考文献備考	<p style="text-align: center;">シラバス上の掲載情報 (ISBN) をクリックする</p>																		
参考文献(図書、視聴覚資料)・ライブラリー・リザーブコーナーに設置	<table border="1"> <tr> <td>書名*</td> <td colspan="3">Japanese-Russian Relations, 1907-2007 (Routledge Contemporary Japan)</td> <td>ISBN13桁*</td> <td>0415674476</td> </tr> <tr> <td>1. 著者名*</td> <td>Joseph Ferguson</td> <td>出版社</td> <td>Routledge</td> <td>出版年</td> <td>版・シリーズ・巻</td> </tr> <tr> <td>注釈</td> <td colspan="5"></td> </tr> </table>	書名*	Japanese-Russian Relations, 1907-2007 (Routledge Contemporary Japan)			ISBN13桁*	0415674476	1. 著者名*	Joseph Ferguson	出版社	Routledge	出版年	版・シリーズ・巻	注釈					
	書名*	Japanese-Russian Relations, 1907-2007 (Routledge Contemporary Japan)			ISBN13桁*	0415674476													
1. 著者名*	Joseph Ferguson	出版社	Routledge	出版年	版・シリーズ・巻														
注釈																			
	<table border="1"> <tr> <td>書名*</td> <td colspan="3">Russian Policy towards China and Japan: The El'tsin and Putin Periods (BASEES/Routledge Series on Russian and East European Studies)</td> <td>ISBN13桁*</td> <td>0415674883</td> </tr> <tr> <td>2. 著者名*</td> <td>Natasha Kuhrt</td> <td>出版社</td> <td>Routledge</td> <td>出版年</td> <td>版・シリーズ・巻</td> </tr> <tr> <td>注釈</td> <td colspan="5">E-Book (E-Bookおよび関連ページ欄参照)</td> </tr> </table>	書名*	Russian Policy towards China and Japan: The El'tsin and Putin Periods (BASEES/Routledge Series on Russian and East European Studies)			ISBN13桁*	0415674883	2. 著者名*	Natasha Kuhrt	出版社	Routledge	出版年	版・シリーズ・巻	注釈	E-Book (E-Bookおよび関連ページ欄参照)				
書名*	Russian Policy towards China and Japan: The El'tsin and Putin Periods (BASEES/Routledge Series on Russian and East European Studies)			ISBN13桁*	0415674883														
2. 著者名*	Natasha Kuhrt	出版社	Routledge	出版年	版・シリーズ・巻														
注釈	E-Book (E-Bookおよび関連ページ欄参照)																		
参考文献(雑誌、年鑑白書等)																			
備考	Make sure to regularly check the Blackboard page and your e-mails.																		
担当教員研究室電話番号																			
担当教員E-mailアドレス																			
E-Book および 関連ページ	<table border="1"> <tr> <td>1.</td> <td><a href="#">Russian Policy towards China and Japan: The El'tsin and Putin Periods (BASEES/Routledge Series on Russian and East European Studies)</a></td> <td>参考文献</td> </tr> </table>	1.	<a href="#">Russian Policy towards China and Japan: The El'tsin and Putin Periods (BASEES/Routledge Series on Russian and East European Studies)</a>	参考文献															
1.	<a href="#">Russian Policy towards China and Japan: The El'tsin and Putin Periods (BASEES/Routledge Series on Russian and East European Studies)</a>	参考文献																	

掲載している画面のレイアウトは変更になる場合があります。実際の画面の表記を確認してください。

(a) APUライブラリーで利用可能な図書

Image by BookWeb

APUライブラリーで利用可能な図書

書次	記号場所	請求記号	資料番号	状態	ISBN	コメント	予約/取寄	ODS	併読資料
伊予県 伊予図書館		999.17/R	08110627854		0801437482		予約/取寄		併読資料
伊予県 伊予図書館		999.17/R	08010009746		0801437482		予約/取寄		併読資料
APUライブラリー リザーブ(館内)		999.17/R	09310478006	貸出中	0001427482		予約/取寄		併読資料
APUライブラリー リザーブ		999.17/R	09310380993	予約/取寄	0801437482		予約/取寄		併読資料

はいかばしよらん みれば、がいたう しりようの資料がどこにあるかがわかります。

「APUライブラリー リザーブ (館内)」とある場合は、リザーブコーナーにあります。館内での利用のみとなります。「APUライブラリー リザーブ」は、同じくリザーブコーナーにあります。3日間のみの館外貸し出しが可能です。

(b) 立命館大学の資料予約・取寄

Image by BookWeb

APUライブラリーで利用可能な図書

書次	記号場所	請求記号	資料番号	状態	ISBN	コメント	予約/取寄	ODS	併読資料
伊予県 伊予図書館		364/7T	12002346215		9784750334954		予約/取寄		併読資料
メディアライブラリー 2F 閲覧室		364/7T	12002392088		9784750334954		予約/取寄		併読資料
メディアライブラリー 読書図書(10層) 4F 図書(2F)		364/7T	110002312402		9784750334954		予約/取寄		併読資料
伊予県 伊予図書館		364/7T	11000204972	貸出中	9784750324054		予約/取寄		併読資料
立命館大学 立命館大学図書館		364/7T	110002055342		9784750334954		予約/取寄		併読資料
ODSライブラリー 3F 閲覧室		364/7T	12002392088		9784750334954		予約/取寄		併読資料

ここから予約/取寄を行う

がいたうしりよう かしたしちゆうの資料が「貸出中」となっている場合、他キャンパスに同じ資料がある場合には、「予約・取寄」をして資料の予約・取寄が可能です。他キャンパスからの取寄には、約3日間(平日)かかります。

(c) APUライブラリー 館内での閲覧用

The screenshot shows the APU library system interface. At the top, it displays the book title 'サブライゼーション・マネジメント' (Supply chain management / 在庫管理) and the author '中野浩一' (Nakano Hirokazu). Below this, there are fields for '出版年' (2015), '大きさ' (21cm), and '別冊名' (書籍タイトル: 201). A table at the bottom lists items with columns for '書次' (Item No.), '記録場所' (Record Location), '請求記号' (Call Number), '資料番号' (Material No.), '状態' (Status), 'ISBN', 'コメント' (Comment), '予約/返却' (Reservation/Return), and '確保期間' (Acquisition Period). The second row in the table is highlighted in blue and contains the text 'APUライブラリー リザーブ(館内)', indicating that the book is reserved for in-library use.

配架場所が「APUライブラリー リザーブ(館内)」と表示されている場合は、リザーブコーナーにある資料です。館外貸し出しはできません。

シラバス・APUライブラリー

